

令和4年度

第2年次編入学学生募集要項

自然災害の発生や感染症の流行等による入学試験の実施について

自然災害の発生や感染症の流行等によって、入学試験の実施が懸念されるときは、本学のホームページで試験開始時刻の繰り下げや、試験の中止・延期、選抜方法の変更等の対応をお知らせしますので、定期的にホームページで確認してください。

受験情報サイト (URL) <https://juken.ehime-u.ac.jp>

愛媛大学教育学部

目 次

1	アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）	1
2	募集人員	1
3	入学の時期及び編入学年次	1
4	出願資格	1
5	出願手続	2
	(1) 出願期間	2
	(2) 出願方法	2
	(3) 出願書類等提出先	2
	(4) 出願に必要な書類等	2
	(5) 検定料の返還	3
6	入学者選抜方法	4
	(1) 試験日時	4
	(2) 試験場	4
	(3) 試験科目等及び時間	4
	(4) 注意事項	4
7	学力試験等の配点	4
8	学力試験等の採点・評価基準	5
9	合否判定基準	5
10	合格者発表	5
11	新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策について	5
12	入学手続	6
13	編入学後の単位認定	6
14	初年度の諸経費	7
15	留意事項	7
16	入学試験個人成績の開示	7
17	個人情報への取扱い	7
18	合理的配慮を希望する入学志願者の出願	8
19	編入学試験に関する問い合わせ及び募集要項の請求先	8

<本学部所定の用紙>

- ※ 入学志願票, 写真票, 受験票
- ※ 志望理由書
- ※ 受験許可書
- ※ 在学期間証明書
- ※ 検定料払込証明書・払込取扱票
- ※ 志願者名票
- ※ 返信用封筒
- ※ 出願用封筒

1. アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

教育とは次世代を創造する営みです。教育学部は子どもの心を深く理解し、幅広い教養と実践的指導力、現代的課題解決能力、専門性を兼ね備えた教員の養成を目指しています。本学部は、教員養成学部としての重要性を自覚し、初等教育コース（幼年教育サブコース、小学校サブコース）、中等教育コース、特別支援教育コースからなる各コースの特徴ある専門教育を実施しています。「人を育む」という観点から、多様化・複雑化する教育課題に的確に対応できる人材を育成し、社会に送り出します。この目的のために、次のような資質・能力を有する学生を求めます。

- 1 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実技能力を有している。
（知識・理解）
 - ① 高等学校で履修する国語，地理歴史，公民，数学，理科，外国語などについて，内容を理解し，高等学校卒業相当の知識を有している。
（知識・理解，技能）
 - ② 教員養成カリキュラムを履修するのに必要な，教科にかかわる知識や，体育，音楽，美術などの実技能力を有している。
（思考・判断・表現）
- 2 物事を多面的かつ論理的に思考・判断することができ，自分の考えを的確に表現し，伝えることができる。
（興味・関心・意欲）
- 3 子どもの育ちや教育にかかわる諸問題に深い関心を持ち，教師として社会に主体的に貢献する意欲を明確に有している。
（態度）
- 4 積極的に多様な他者と協働し，対話を通して主体的に相互の理解に努めようとする態度を有している。

2. 募集人員

課 程	コース・サブコース・専攻	募 集 人 員
学校教育教員養成課程	初等教育コース小学校サブコース	若干人
	中等教育コース理科教育専攻	
	中等教育コース技術教育専攻	
	特別支援教育コース	

（注）次のコース・サブコース・専攻は，実施しません。

学校教育教員養成課程

初等教育コース…幼年教育サブコース

中等教育コース…国語教育専攻，社会科教育専攻，英語教育専攻，数学教育専攻，保健体育専攻，家政教育専攻，音楽教育専攻，美術教育専攻

3. 入学の時期及び編入学年次

編入学の時期は令和4年4月1日とし，編入学の年次は，第2年次とします。

4. 出願資格

- ① 大学を卒業した者及び令和4年3月までに卒業見込みの者
- ② 短期大学を卒業した者及び令和4年3月までに卒業見込みの者
- ③ 高等専門学校を卒業した者及び令和4年3月までに卒業見込みの者

- ④ 修業年限4年以上の大学に1年以上（休学期間を除く。）在学（令和4年3月をもって1年間在学する者を含む。）し、31単位以上を修得している者及び令和4年3月までに修得見込みの者

ただし、本学部在学中の者は除く。

- ⑤ 高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たす者）を修了し、大学入学資格を有する者及び令和4年3月までに修了見込みで、大学入学資格を有する者

- ⑥ 外国において、学校教育における14年以上の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者で、上記①②③④⑤の各号の一に相当すると認められるもの

- ⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が、1,700時間以上のものに限る。）を修了し、大学入学資格を有する者及び令和4年3月までに修了見込みで、大学入学資格を有する者

注) 1. 上記⑤⑥⑦により出願しようとする者は、出願資格の有無等の事前協議を行うので、11月15日(月)までに教育学部入試係まで申し出てください。

2. 上記④の「大学において31単位以上を令和4年3月までに修得見込みの者」が、入学試験に合格した後にこれらの単位を修得できないことが確定した場合は、合格を取り消します。

5. 出願手続

- (1) 出願期間

令和3年12月13日(月)～令和3年12月17日(金)

(※ 12月17日(金)必着とします。)

- (2) 出願方法

必ず本学部所定の出願用封筒を使用し、「速達・簡易書留郵便」で送付してください。直接持参しても受理しませんので注意してください。

- (3) 出願書類等提出先

愛媛大学教育学部入試係

〒790-8577 松山市文京町3番 電話 089-927-9377

- (4) 出願に必要な書類等

書 類 等	摘 要
入 学 志 願 票	所定の用紙に必要事項を記入したもの
写 真 票 受 験 票	所定の用紙に必要事項を記入したもの
卒業証明書又は卒業見込証明書	出願資格①、②又は③に該当する者
成 績 証 明 書	令和4年3月までに修得見込みの科目については、成績証明書の評価の欄に○印等を付したもの又は単位修得見込証明書を添付すること。
志 望 理 由 書	所定の用紙に本人が記入したもの
写 真	上半身、無帽、正面向きで3か月以内に撮影したものを受験票及び写真票の写真欄に貼ってください。(縦4cm×横3cm、白黒又はカラー)

受 験 許 可 書	出願資格④に該当する者で在学中の者は、当該所属長の許可書（所定の用紙）を提出してください。
在 学 期 間 証 明 書	出願資格④に該当する者は、当該所属長が作成した在学期間証明書（所定の用紙）を提出してください。
検 定 料 払 込 証 明 書	<p>検定料30,000円を最寄りの郵便局又はゆうちょ銀行の窓口（他の金融機関からの振込はできません。）から払込後（ATMは使用しないでください。）、日附印を押した「振替払込受付証明書」（大学提出用）を「検定料払込証明書」に貼って提出してください。</p> <p>なお、払込済の検定料は、(5)の返還請求できる場合を除き、返還しません。</p> <p>(注) 本学に令和4年4月1日時点で1年以上在学している学部学生（出願時に卒業見込者を除く。）が教育学部第2年次編入学試験を受験する場合、検定料は納入不要となります。</p> <p>* 検定料免除の特例措置について</p> <p>自然災害により被災した進学希望者の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るため、以下に該当する場合は、検定料免除の特例措置を行います。</p> <p>自然災害により災害救助法適用地域において被災し、次のいずれかに該当する方</p> <p>(1) 学資負担者又は志願者が災害救助法の適用を受けた地域に所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した場合</p> <p>(2) 学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で、当該災害により死亡又は行方不明となった場合</p> <p>* 免除の対象となる入学試験：災害救助法の適用日以降で、当該災害救助法適用日の属する年度内に実施される入学試験</p> <p>詳細は本学ホームページをご覧ください。 (https://www.ehime-u.ac.jp/entrance/exempt/)</p>
志 願 者 名 票	所定の用紙に必要事項を記入したもの
返 信 用 封 筒	所定の用紙に志願者のあて先を明記し、354円分の切手（速達）を貼ったもの

(5) 検定料の返還

次に該当した場合は、納入済みの検定料を返還します。

- ① 検定料を納入したが、出願しなかった場合
- ② 検定料を誤って二重に納入した場合又は誤って所定の金額より多く納入した場合
- ③ 出願書類を提出したが、受理されなかった場合

[返還請求の方法]

上記①又は②に該当した場合は、下記の連絡先に連絡してください。「検定料返還請求書」を送付しますので、必要事項を記入の上、郵送してください。

上記③に該当した場合は、出願書類返却の際に「検定料返還請求書」を同封しますので、必要事項を記入の上、下記の連絡先に郵送してください。

連絡先	〒790-8577 松山市道後樋又10番13号 愛媛大学財務部財務企画課出納チーム 電話 089-927-9074, 9077 Eメール suitou@stu.ehime-u.ac.jp
-----	--

6. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、各コース・サブコース・専攻ごとに面接・専門試験等の得点で合格候補者を選出した上で、共通問題〈小論文〉の得点により最終的に判定します。

(1) 試験日時

令和4年1月29日(土) 午前9時から

(2) 試験場

愛媛大学教育学部 松山市文京町3番

(3) 試験科目等及び時間

課程	コース・サブコース・専攻	試験科目及び時間		
		共通問題 〈小論文〉	専門試験	面接
学校教育教員 養成課程	初等教育コース 小学校サブコース	9:00 ～ 10:30	/	11:00～
	中等教育コース 理科教育専攻		/	11:00～ (理科の専門的内容に関する口述試験を含む)
	中等教育コース 技術教育専攻		/	11:00～ (実技試験を含む)
	特別支援教育コース		11:00～12:00 小論文	13:00～

実技検査等について

中等教育コース技術教育専攻

実技試験は、面接と合わせて行います。中学校技術・家庭科技術分野の教科書に準ずる内容です。具体的な内容及び手順については、受験票発送時に通知します。

(4) 注意事項

- ① 試験開始20分前までに試験室に入室してください。
- ② 令和4年1月28日(金)の10時に、試験場所等の詳細を教育学部本館前に掲示します。
あらかじめ必要事項を確かめておいてください。
なお、試験室の下見は認められません。
- ③ 受験者は、本学が交付した受験票を必ず携帯してください。

7. 学力試験等の配点

課程	コース・サブコース・専攻	共通問題 〈小論文〉	専門試験	面接	計
学校教育教員 養成課程	初等教育コース 小学校サブコース	100	/	100	200
	中等教育コース 理科教育専攻		/	100	
	中等教育コース 技術教育専攻		/	100	
	特別支援教育コース		50	50	

8. 学力試験等の採点・評価基準

教科等	採点・評価基準（一般的基準）
共通問題 〈小論文〉	題意の理解力、文章力、設問に関する基礎的知識、記述の論理性などについて総合的に評価します。
面接 【小学校サブコース】	小学校教員を目指すという目的意識、勉学意欲、基礎的知識などについて他者に自分の言葉で伝えられる自己表現力や主体性などを総合的に評価します。
面接 (理科の専門的内容に関する口述試験を含む) 【理科教育専攻】	目的意識、勉学意欲、基礎的知識、理解力、創造力などについて総合的に評価します。
面接 (実技試験を含む) 【技術教育専攻】	目的意識、勉学意欲、基礎的知識、理解力、創造力などについて総合的に評価します。
専門試験 (小論文) 【特別支援教育コース】	題意の理解力、文章力、記述の理論性、特別支援教育に関する基礎的理解などについて総合的に評価します。
面接 【特別支援教育コース】	特別支援教育への関心や特別支援学校教員を目指す目的意識、勉学意欲などについて他者に自分の言葉で伝えられる自己表現力やコミュニケーション能力を有していることを評価します。
成績証明書	出身学校における単位の修得状況及び成績について総合的に評価します。
志望理由書	各コース・サブコース・専攻を志望する理由・意欲について評価します。

9. 合否判定基準

「6. 入学者選抜方法」による選抜の同点者は、同順位とします。

10. 合格者発表

令和4年2月14日(月)午前10時頃に、合格者の受験番号を教育学部ホームページ (<http://www.ed.ehime-u.ac.jp>) に掲載するとともに、合格通知書を本人に送付します。合格者の発表は、送付された合格通知書が正式なものとなります。電話等による合否の照会には一切応じません。

Webサイトでの発表は、参考として閲覧の上、必ず合格通知書により確認してください。

Webサイトに受験番号が掲載されているにもかかわらず、合格発表日から3日経っても合格通知書が届かない場合は、愛媛大学教育学部入試係にお問い合わせください。

11. 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策について

(1) 試験当日に次のいずれかに該当する場合は、受験をすることができません。追試験は実施しません。また、検定料の返還は行いません。

- ① 新型コロナウイルス感染症と診断され、入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者
- ② 同感染症に罹患している疑いがあると診断され、疑いが継続している者
- ③ 保健所等から濃厚接触者として、健康観察や外出自粛を要請されている者（発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者を含む。）
- ④ 発熱・咳等の症状があり、試験当日の朝の検温で、37.5度以上の熱がある者

(2) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、次のような行動をお願いします。

試験日の前日まで

1) 日頃から感染防止について心がけるとともに、朝などに体温測定（検温）を行い、体調の変化の有無を確認してください。

- 2) 試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験者は、あらかじめ医療機関で受診してください。
- 3) 新型コロナウイルス感染症と診断され入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者、同感染症に罹患している疑いがあると診断された者、保健所等から濃厚接触者として健康観察や外出自粛を要請されている者（発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者を含む。）は、他の受験者等に感染するおそれがあるため受験できません。なお、追試験は実施しませんので、ご留意願います。
- 4) 何らかの事情により、試験中マスクの着用が困難な場合は、教育学部入試係に事前相談してください。
- 5) 日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、体調管理に心がけてください。

試験当日

- 1) 試験当日の朝、各自で検温を行ってください。発熱・咳等の症状があり、試験当日の検温で37.5度以上の熱がある場合は、他の受験者等に感染するおそれがあるため受験できません。なお、37.5度までの熱はないものの、発熱・咳等の症状がある場合は、その旨を試験場入口で係員に申し出てください。
- 2) 試験場出入口にて、サーモグラフィー等による検温を実施することがあります。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための取組として、ご理解とご協力をお願いします。
- 3) 試験会場出入口や試験室前にアルコール消毒液を設置していますので、試験室への入退室ごとに必ず手指の消毒を行ってください。
- 4) 受験者は、症状の有無にかかわらず、マスクを正しく着用（鼻と口の両方を確実に覆う）して受験してください。昼食時以外は、常にマスクを着用してください。
- 5) 試験時間中に、出願時に提出した顔写真との照合を行うため、監督者が一時的にマスクを外すよう指示する場合があります。その場合は、指示に従ってください。
- 6) 休憩時間や昼食時、入退場等の他者との接触、会話は極力控えてください。また、休憩時間等において、自席以外には座らないでください。
- 7) 試験室の換気のため窓やドアの開放等を行うことがあります。上着などを用意し、体温調節ができる服装で来てください。
- 8) 試験場で食堂の営業は行わないため、必要に応じて昼食を持参し、監督者に指示された時間内に自席で食事を取ってください。自席で食事を取れない特別な事情がある場合はこの限りではありません。また、食事を取り終えた後は、速やかにマスクを着用してください。
- 9) 試験終了時は、監督者等の指示に従って退出してください。
- 10) ごみは各自持ち帰ってください。また、使用済みのマスクやティッシュ等を収納するビニール袋を必ず持参し、使用済みのマスクやティッシュ等も各自持ち帰ってください。試験場内で廃棄しないでください。
- 11) 保護者等の控室は設置しておりません。

12. 入学手続

入学手続の詳細については、合格通知書とともに通知します。

入学手続期間は、令和4年3月1日(火)～3月3日(木)【必着】の予定です。

合格者は、いかなる理由があっても、入学手続期間内に入学手続を行わなかった場合は、入学辞退者として取り扱います。

入学手続時に、単位認定の参考資料として既修得及び修得見込みの授業科目のシラバス、教育課程表、教員免許に関わる書類を提出してください。

なお、入学手続後、卒業又は必要単位が修得できないことが確定した場合は合格を取り消し、入学金は返還できません。

13. 編入学後の単位認定

編入学者が出身校で修得した単位は、科目の講義内容に応じて、本学教育学部の科目の単

位として認定されます。

ただし、出身学校で修得した単位がすべて認定されるとは限りません。

また、編入学後に保育士養成コースに所属することはできません。保育士資格の取得を希望する場合は、保育士資格試験を受験してください。

14. 初年度の諸経費

初年度に必要な諸経費は、おおむね次のとおりです。

入学料 282,000円（本学に令和4年4月1日時点で1年以上在学している学部学生が本試験を受験し合格した場合は不要です。）

授業料 535,800円（前期分：267,900円 後期分：267,900円）

その他 58,620円（教育学部後援会費，教育学部同窓会費，校友会費〈本学に在学中の学生で納入済みの場合は不要〉，学生教育研究災害傷害保険，学研災付帯賠償責任保険）

合 計 876,420円

（注）授業料の額は、令和3年度の納付額であり、令和4年度は改定になる場合があります。なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、新授業料を適用します。

15. 留意事項

- (1) 入学志願票の記載事項及び提出書類に不備があるものは、受け付けません。
- (2) 出願書類受理後は、いかなる理由があっても出願書類の記載内容の変更は認めません。また、出願書類は返却しません。

16. 入学試験個人成績の開示

本学部では、第2年次編入学試験の個人成績を受験者本人に限って、次のとおり開示します。希望者は、期間内に申し込んでください。ただし、面接については、A（期待される水準を上回っている）、B（期待される水準に達している）、C（期待される水準を下回っている）による段階評価を開示します。

開示内容：試験成績

請求者：受験者本人に限ります。（代理人は不可）

請求期間：令和4年5月1日（日）～令和4年5月31日（火）

郵送による請求のみとし、この期間内の消印があるもの限り受け付けます。

請求方法：書面（記入例参照）により、令和4年度愛媛大学受験票と返信用封筒（長形3号：12cm×23.5cm、自己のあて先を明記し、414円分の切手を貼ったもの）を同封して、教育学部入試係へ請求してください。

開示方法：本学部到着後、2週間程度で受験者本人あてに、郵送された受験票とともに簡易書留郵便で送付します。

（請求書面記入例）

令和4年 月 日	
愛媛大学教育学部長 殿	請求者氏名
	受験番号
	連絡先 電話 - -
第2年次編入学試験個人成績開示請求書	
令和4年度第2年次編入学試験の個人成績を請求します。	

17. 個人情報の取扱い

本学では、提出された出願書類に記載された氏名、住所等の個人情報は、本学における出願の事務処理、出願書類等に不備があった場合の連絡、試験の実施、合格者発表、合格された場合の入学手続関係書類の送付等のために利用します。

なお、出願書類等に不備があった場合には、その訂正・補完を迅速に行っていただくために、本学を受験されること及び提出した出願書類等に不備があることを、保護者等又は所属学校に通知する場合があります。

また、本選抜に係る個人情報、合格者の入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

18. 合理的配慮を希望する入学志願者の出願

本学では、病気・負傷や障がいがある者が、受験上及び修学上不利になることがないように、合理的配慮の提供を行っており、そのための相談を随時受け付けています。

受験の際に必要な合理的配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、出願前のできるだけ早い時期に教育学部入試係まで相談してください。

また、相談は志願者本人、保護者等、本人の状態を詳しく説明できる者が行ってください。

(1) 受験上の合理的配慮申請について

受験上の合理的配慮の提供を必要とする者は、以下の書類を出願書類とあわせて提出してください。なお、出願後、事故等により受験上の合理的配慮が必要になった場合、又は出願の期限までに提出が困難な場合は、早急に教育学部入試係までご連絡ください。

また、通常と異なる解答方法を希望される場合には、対応に時間を要するため、出願前のできるだけ早い時期に申請するようお願いいたします。

書 類 等	障害者手帳 所持者	障害者手帳 不所持者
受験場の合理的配慮希望申請書 (https://www.ehime-u.ac.jp/entrance/outline/download/)	○	○
障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）の写し	○	×
受験場で必要な合理的配慮内容が記載された医師の診断書 もしくは意見書の写し ※診断書が発行できない場合はその旨を申し出てください。	○	○

(注) 日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等についても、受験上の合理的配慮の申請が必要となります。なお、座布団、ひざ掛け、タオル（サイズは問わない）、ティッシュペーパー（袋から中身だけ取り出したもの）、ハンカチ、目薬については、受験上の合理的配慮申請は不要です。

(2) 受験上の合理的配慮の決定通知

提出された書類より、受験上の合理的配慮を決定し、決定された合理的配慮内容は、申請者に郵送で通知します。

なお、決定の際に不明な点がある場合には、別途確認の連絡を行うことがあります。

(3) 書類提出締切日 原則として令和3年11月19日(金)

(4) 相談先・連絡先

愛媛大学教育学部入試係
電 話 089-927-9377
Eメール edgakumu@stu.ehime-u.ac.jp

19. 編入学試験に関する問い合わせ及び募集要項の請求先

愛媛大学教育学部入試係
〒790-8577 松山市文京町3番 電話 089-927-9377

郵送で募集要項を請求する際は、志願者のあて先を明記し、210円分の切手を貼った返信用封筒角形2号（33cm×24cm）を同封の上、封筒に「第2年次編入学学生募集要項請求」と朱書きして上記のあて先へ申し込んでください。

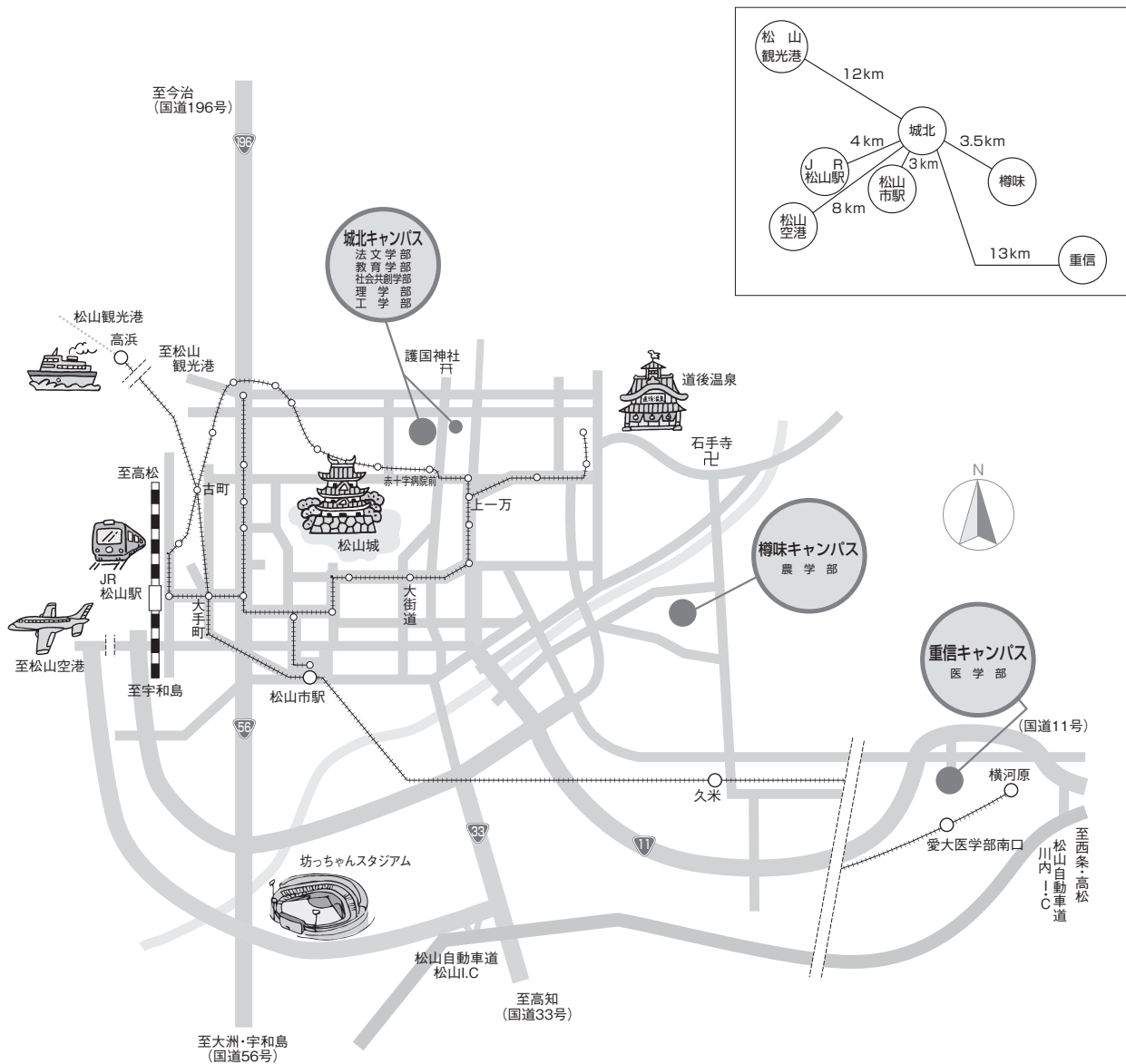
交通機関案内

◇城北キャンパスへのアクセス

- JR松山駅から 伊予鉄道市内電車 ①番環状線 JR松山駅前から古町回り 乗車約18分
赤十字病院前下車 北へ徒歩3分
- 伊予鉄道松山市駅から 伊予鉄道市内電車 ②番環状線 松山市駅から大街道回り
乗車約16分赤十字病院前下車 北へ徒歩3分
①番環状線 松山市駅からJR松山駅回り
乗車約28分赤十字病院前下車 北へ徒歩3分

(注) 電車、バスの運行時刻については、受験者各自が確認してください。

試験場案内



愛媛大学建物配置図 (城北キャンパス)

